



鶴見大学図書館ミニ展示 2014年12月1日～12月15日

書を学ぶための本



(山茶花 撮影：筒井茂徳)

鶴見大学日本文学会 秋季大会

2014年12月6日(土) 14時～17時 鶴見大学5号館 301教室

筒井茂徳先生講演「活字体と筆記体」 関連展示

つるみ

伝統文化、「書」を手にとってみましょう。

「書」は、中国では「書法」、朝鮮半島では「書芸」、日本では「書道」とよばれ、古くからたしなみのひとつとして学ばれ、親しまれてきました。

今回は、講演に関連する書道字典のいろいろと、筒井先生の著書を中心に、「書」を学ぶための本を展示します。ここに並んでいるほかにもたくさんありますから、館内を歩いて「728 書道」の書架の前に立ち、これだと思う本をみつけて開いてみてください。書庫にも、多くの宝が読む人を待っています。

貸出可能なカードをお持ちの方は、展示してある本を借りることができます。(参考書、禁帯出本は借りられません。館内コピー機が利用できます。)

12月6日(土) 午後の、日本文学会の講演にも、どうぞお出かけください。菊地隆雄先生『満洲』の文芸を支えた人々」に続き、筒井先生の講演です。

「書を学ぶための本」 展示予定図書リスト

※貸出中、またはスペースの都合により、展示されていない図書があります。受入予定図書を含みます。

◆A 貴重書（展示ケース内）

梁の武帝が周興嗣に作らせ、朝鮮半島でも、日本でも手習いに使われてきた千字文。朝鮮本に古人が墨書した本が、日本に渡って伝わったのが1です。江戸時代に使われた版本3点、2・3・4を、同じ部分を開いて並べてみました。

- 1 『註解千字文』 梁周興嗣次韻 貴重 370.912/S 1019781
ハンダ併記、朝鮮本。終丁、刊記を欠き、最後の半丁分は古人の補写。早稲田大学
古典籍総合データベースに同名書（チ06 02237）の画像あり。
- 2 『四体千字文』 梁周興嗣次韻 貴重 370.912/S 1079582
尾題下部に「慶長丙午歳（11年、1606）春枝開板」。
- 3 『寺子読書千字文』 梁周興嗣次韻 葛西水玉堂書 貴重 370.912/S 0101748
帝都（京都）葛西市郎兵衛、天保6年（1835）刊。
- 4 『五体千字文』 梁周興嗣次韻 貴重 370.912/S 1081924
東都（江戸）山城屋新兵衛、弘化4年（1847）刊。

◆B 文字学・書道字典 【調べる・確かめる・遡る・覚える】

- 1 『王引之校改本康熙字典』 清張玉書等編撰 清王引之等校訂 上海古籍出版社
- 2 『標註訂正康熙字典』 渡部温校訂 復刻版 講談社
- 3 『中華大字典』 上・下 臺灣中華書局編輯部編輯 臺北臺灣中華書局
- 4 『説文解字附檢字』 漢許慎撰 宋徐鉉校定 北京中華書局
- 5 『説文解字注』 段玉裁註 萬有文庫 上海商務印書館 18冊
- 6 『訓読説文解字注』 漢許慎撰 清段玉裁注 尾崎雄二郎編 東海大学古典叢書 5冊
- 7 『説文入門』 説文会編 大修館書店
- 8 『支那文を読む為の漢字典』 田中慶太郎編訳 山本書店 書籍文物流通会
- 9 『角川新字源』 小川環樹・西田太一郎・赤塚忠編 改訂版 角川書店
- 10 「隸辨」 顧藹吉撰 『景印文淵閣四庫全書』 第235冊 經部229小學 臺灣商務印書館
- 11 『五体字類』 法書会編輯部編著 改訂第4版 西東書房
- 12 『書道大字典』 上・下 伏見冲敬編 角川書店
- 13 『角川書道字典』 伏見冲敬編 角川書店
- 14 『常用書体字典』 伏見冲敬編 字典舎
- 15 『隸書大字典』 伏見冲敬編 角川書店
- 16 『標準草書大字典』 佐野栄輝編 雄山閣
- 17 『章草大字典』 北川博邦編 雄山閣出版
- 18 『木簡字典』 佐野光一編 雄山閣出版（『木簡小辞典 拡大本』あり）
- 19 『偏類碑別字』 羅氏原著 北川博邦編 筒井茂徳索引作成繕写 雄山閣出版
- 20 『金石異體字典 偏類金石文字弁異』 邢澍・楊紹廉原著 佐野光一編 雄山閣出版
- 21 『清人篆隸字彙』 北川博邦編 雄山閣出版（『標準清人篆隸字典』あり）
- 22 『漢印文字彙編』 関正人監修 佐野栄輝・蓑毛政雄共編 雄山閣出版
- 23 『歐陽詢楷書字典』 雄山閣編 雄山閣出版
- 24 『日本名跡大字典』（日本書道大字典）北川博邦編 角川書店
- 25 『かな名跡大字典』（日本書道大字典）筒井茂徳編 角川書店
- 26 『携帯かな字典』 筒井茂徳編 角川書店
- 27 『和様字典』 北川博邦編 二玄社

- 28 『吳昌碩篆刻字典』伏見冲敬編 雄山閣出版
- 29 『王羲之 行書字典』佐野光一編 雄山閣
- 30 『必携草字林』蓑毛政雄編 柏書房
- 31 『必携篆書印譜字典』蓑毛政雄編 柏書房
- 32 『逆字篆刻字典』牛窪梧十 二玄社 (『標準篆刻篆書字典』所蔵なし)
- 33 『字統』白川静 平凡社

◆C 入門書・書道史・書論・論考 【知る・考える・わかる・究める】

- 1 『中国書道の新研究』上・下 伏見冲敬著 二玄社
- 2 『書道史点描』伏見冲敬著 二玄社
- 3 『書の歴史 中国篇』伏見冲敬著 二玄社
- 4 『新訂書の歴史 中国篇』伏見冲敬著 筒井茂徳補訂 二玄社
- 5 『中国書道史事典』比田井南谷著 雄山閣 (同書 普及版あり 天来書院)
- 6 『中国書道辞典』中西慶爾編 第2版 木耳社
- 7 『楷書がうまくなる本』筒井茂徳著 二玄社
- 8 『行書がうまくなる本 蘭亭序を習う』筒井茂徳著 二玄社
- 9 『行書がうまくなる本 顔真卿祭姪文稿を習う』筒井茂徳著 二玄社
- 10 『中国書論大系』18・清8 「學書邇言」楊守敬著 岡本政弘・筒井茂徳訳
- 11 雑誌『若木書法』國學院大學若木書法會 3号・5号

◆D 古典の手本 【見る・読む・味わう・習う】

- 1 『寶墨軒本千字文』図版編・解説編 筒井茂徳編 玉川堂
 - 2 『千字文詳解』伏見冲敬著 角川書店
 - 3 『千字文』小川環樹・木田章義注解 岩波文庫 青(33)-220-1 岩波書店
 - 4 『千字文解釈』吉田苞竹 書壇院
 - 5 『般若心経の名品』天来書院編 筒井茂徳解説 天来書院
 - 6 「篆書基本叢書」(書学院出版部)より
 - 第2集・4 『莫友芝篆書冊』筒井茂徳解説・題簽
 - 第2集・7 『吳大澂篆書白鶴泉銘銅柱銘』筒井茂徳解説・題簽
 - 7 「書跡名品叢刊」(二玄社)より
 - 6 (122) 『唐顔真卿 顔勤礼碑』伏見冲敬解説
 - 19 (89) 『唐欧陽詢 九成宮醴泉銘』伏見冲敬解説
 - 22 (46) 『蘭亭叙七種』伏見冲敬解説
 - 8 「シリーズ書道基本名品集」(雄山閣出版)より
 - 篆書編14 『吳讓之 宋武帝勅・吳大澂 説文部首・吳昌碩 修震沢許塘』
 - 9 「中国法書選」(二玄社)より
 - 31 『唐欧陽詢 九成宮醴泉銘』
 - 42 『唐顔真卿 顔勤礼碑』
 - 10 「中国法書ガイド」(二玄社)より
 - 31 『唐欧陽詢 九成宮醴泉銘』筒井茂徳「楷書の字体」
 - 42 『唐顔真卿 顔勤礼碑』筒井茂徳「顔氏の字体学と顔勤礼碑」
 - 11 「精選拡大法帖」(二玄社)より
 - 2 『蘭亭叙 馮承素模本』二玄社編集部編 松村茂樹解説 福本雅一积文
 - 12 天来書院テキストシリーズより
 - 15 王羲之の書2 『蘭亭序 (二種)』筒井茂徳編
 - 43 唐代の楷書2 『欧陽詢 九成宮醴泉銘』石井清和編
 - 13 「大きな条幅手本」(天来書院)より
 - 古典編1 『蘭亭序』高橋蒼石編 筒井茂徳积文・骨書
 - 古典編3 『欧陽詢九成宮醴泉銘』高橋蒼石編 石井清和积文・骨書
- ※代表的な古碑帖、古筆を網羅した叢書として、上記9「中国法書選」全60冊(二玄社)、

上記12 天来書院テキストシリーズ「中国古代の書」他 全61冊、「日本名筆選」全47冊（二玄社）等が配架されています。

◆E 書の周辺 【親しむ・選ぶ・懐かしむ・鍛える】

- 1 『遺老が語る故宮博物院』 莊巖著 筒井茂徳・松村茂樹訳 二玄社
- 2 『中国人の生活と文化』 朱恵良著 筒井茂徳・蔡敦達訳 二玄社
- 3 『古筆歳時記』 1・2・3 筒井茂徳・ゆみ子共著 二玄社
- 4 『改訂 新註墨場必携』 米庵河輯 大文館書店編輯 木耳社
- 5 『墨場必携 日本漢詩選』 北川博邦編 二玄社
- 6 『小中学生のための墨場必携』 筒井茂徳編 二玄社
- 7 『源氏物語 墨場必携 紫式部がつづる美しい日本』 筒井ゆみ子編 天来書院
- 8 『みやが選ぶ小さな詩集 美しい四季の言葉』 みや撰 筒井ゆみ子編 筒井茂徳写真撮影 TenraiBooks2 天来書院
- 9 雑誌『墨』（芸術新聞社）より
 - 88号 160頁「書学研究序説（1）学生・入門者のための手引き」伏見冲敬
 - 92号 130頁「書学研究序説（5）学生・入門者のための手引き」伏見冲敬
 - 111号 106頁「文房具拝見8 伏見冲敬」
 - 148号（特集 王羲之蘭亭序）37頁「日中臨書名品選」筒井茂徳書体シリーズ5（隸書百科）161頁「歴代書人臨書選」筒井茂徳
書体シリーズ6（篆書百科）146頁「歴代書人臨書選」筒井茂徳
- 10 『篆書が身につく本 篆書偏旁歌訣』 伏見冲敬訳注 二玄社
（『草書をおぼえる本 草訣歌詳解』 伏見冲敬訳注 二玄社 所蔵なし）
- 11 『隸書をおぼえる本 増広漢隸辨異歌』 馬国権増補並注 北川博邦訳 二玄社
- 12 『篆刻にしたしむ本』 牛窪梧十著 二玄社
- 13 『漢字にしたしむ本』 松清秀仙著 二玄社
- 14 『改訂草書の覚えかた』 佐野光一編著 天来書院
- 15 『書の伝統と創造 天来翁書話抄』 比田井天来著 比田井南谷編集・校訂 雄山閣出版
- 16 『書と書人』 《芸林叢録》選訳2 須田義樹・石井清和訳 二玄社
- 17 『太公望・王羲之』 幸田露伴 新潮文庫918 新潮社

◆F 高校教科書・参考書 【教える・学ぶ・育つ・受け継ぐ】

- 1 『書法 I（・II・III）』（旧検定教科書 平成5年度以後使用の柘榴表紙版）3冊 伏見冲敬・村上翠亭編 角川書店
- 2 『指導資料 書法 I（・II・III）の研究』 3冊 伏見冲敬・村上翠亭・岡本政弘・筒井茂徳・須田義樹著 角川書店
- 3 『古典に学ぶ 書法教程』 伏見冲敬・村上翠亭・足立豊・岡本政弘・筒井茂徳・須田義樹編著 角川書店（『書法 I（・II・III）』昭和57年度以後使用の蘭亭硯表紙版を集成）
- 4 『書の古典 書道資料集』 伏見冲敬・村上翠亭・足立豊編 角川書店（昭和58年度以後使用の高等学校副教材）

ご講演を機に、ミニ展示「書を学ぶための本」を開くことができました。

手書き文字のさまざまな形を、「康熙字典」、さらには「説文解字」にまでさかのぼって、漢字の大系の中に整理して編まれたのが書道字典です。それぞれの字典の序文、識語に語られる志をお読みください。

私自身が一冊ずつ机辺に揃え、開いて学んできた背表紙。図書館の書架を歩いてこれらを集め、近くにある本も加えてリストを作りました。

ここには、筒井先生の論文や雑誌掲載原稿のすべてが載っているのではないことをお断りしておきます。

平成26年12月15日

展示協力 文学部日本文学科 松本文子